

障がい者地域生活支援センター

りーど通信 Vol.21



〒814-0153 福岡市城南区樋井川4丁目1-11 2017年2月1日発行

ヘルパーステーションほっとほっと 092(866)1622 グループホームすてっぴ 092(834)3365

福岡市城南区知的障がい者相談支援センター 092(874)7907 ショートステイりーど 092(834)3368

～堤地区自主防災訓練に参加して～

昨年12月4日(日)に地域の方と防災訓練に参加しました。樋井川4丁目で集合し、会長さんと一緒に避難経路の安全を確認しながら歩いていきました。避難場所となっている堤小学校体育館に601名が集まり、福岡市の防災普及指導員・奥園孝二氏(元消防士)による「福岡市の防災・減災…覚えておこう災害への対応」というテーマの講演がありました。講演では、福岡市では都市型水害に注意が必要である、南海トラフ沖地震は福岡市にも影響が出る等のお話がありました。災害時は「自助→共助→公助の順番で助けを確保することが重要、5割は自分で助かっている。3割は近隣住民の助け合い。公的機関が救える命はたった5%である」ということだそうです。水害については「水害は予測ができるから、周りに知らせる努力が大切！自分が知る努力も必要！」であり、福岡市は、大きな水害が4～5年に1回の頻度で発生しているそうです。大雨時は、川で遊んでいる子どもがいたら、川から離れるように声掛けをし合うことが大切だそうです。

地震については、**地震の3法則**(3分間で自分の命を守ること、3時間で近くの人と助け合うこと、3日間は生き延びること)で、そのために最低限必要なものは、水・体温保持・食糧だということを知りました。大型地震の特徴として、阪神淡路大震災の時に火災発生(ガス漏れ、断線による漏電など)が非常に多かったということです。家を離れる場合は、ブレーカー落とす・ガス元栓閉めを必ず忘れずに！

堤小学校の避難収容人数は200名、普通に考えて全員を収容できず、残りは在宅避難となります。注意しておきたいことは、支援物資は個人単位で避難所にもらいに行っても支給されないということです。自治会を通じて世帯単位で配分される仕組みになっているようです。講演を聞いて、あらためて、「地域生活支援センターりーど」の災害時の役割として、できること、しなければならないことを考えていくとともに、地域に必要な資源としての役割があると再認識しました。最後に、講演で伝えられたメッセージをお届けします。

★災害時のポイント★

- 1 想定にとらわれるな！(固定概念で動くと危険、決めつけ、思い込み)
- 2 その状況で最善を尽くせ！(すべてはできなくても、できることから行動せよ)
- 3 率先避難者たれ！(自分が率先して避難することでみんなの命が救われる)

城南区知的障がい者相談支援センター 田中一弥



不正受給事件に憤る

昨年末、10カ所もの市内の障がい福祉事業所が、利用実態のない総額1億6千万円以上の架空不正請求を行い処分されたというニュースが飛び込んできました。いずれも、NPOや社会福祉法人等の公的な性格のない団体や法人であり、名前すら聞いたことがない事業所が殆どです。規制緩和によって、様々な業界から障がい福祉を食い物にしようとする輩が参入してきています。地域の方や関係者から葦の家は大丈夫か。と心配のお声を頂きました。市内の社会福祉法人やNPO法人は、葦の家も含め、いずれも厳しい環境の中、懸命に利用者の幸福を願い頑張っています。このような事件を通して、真面目に取り組んでいる事業者や現場スタッフが誤解を受けるのは遺憾です。地域の皆様のご理解をよろしくお願い致します。

りーどセンター長 友廣道雄

クリスマスを楽しみました！

週末の連休と重なった 2016 年のクリスマス。すてっぴとショートステイでクリスマスの取り組みを行ないましたので、その様子をお伝えします。

グループホームすてっぴ

すてっぴでは、12月23日(木)にクリスマス会を行ないました！

今年はこれまでと違って、仲間たちとケーキデコレーションをした後に、みんなでハンドベルや歌を唄うなどして、ボランティアさんも交えて盛り上がりました！
手作り感のあるクリスマスになりました！



ショートステイりーど



ショートステイでは、事前にクリスマスツリー作りをして、24日のクリスマス・イブが土曜日ということもあって、お昼の利用者を中心にクリスマスレクリエーションをしました。

音楽の専門スタッフが入って、クリスマスソングや童謡などを唄ったり、音楽に合わせて身体を動かすなどして楽しく過ごしました。キーボードが好きな方、歌の上手な方など利用者の新しい一面を知る機会にもなりました。

どんど焼きに行ってきました！

1月8日(日)に開催された堤地区のどんど焼きにすてっぴの仲間・職員で行って来ました。

空模様が心配でしたが、点火の時には、雨も上がり無事開催されました。火が燃え上がると爆竹のように竹がパンパンと鳴り響き、少し驚く様子もありましたが、こども会から豚汁の振る舞いがあり、みんなでご馳走になり、とても温まりました。



りーどスタッフ紹介ルー その10



名前：太田誠司
所属：グループホームすてっぴ
職種：生活支援員
マイブーム：発毛、増毛、育毛、ラウド系ロック鑑賞
一言コメント：すてっぴオープニングスタッフとして、3年半が経ちました。いつも仲間から元気をもらって仕事をしています。今年もみなさまに素敵なことがたくさんありますように！

今号よりレイアウトを刷新しました！カラー印刷になり、これからもより分かり易く情報発信をしていきます！